

令和 2 年 3 月 17 日

(件名)

特別運賃割引 (夏休み小学生 1 乗車 50 円バス) の実施について

(産業部産業振興課)

1 概要

小学生にコーちゃんバスの愛着と親しみを持ってもらうために、夏休みの期間にプールや海での海水浴、街への買い物などに出かけてもらうことを目的として、毎年恒例となっている特別運賃割引 (夏休み小学生 1 乗車 50 円バス) を実施する。

2 実施期間

7 月 23 日 (木) ~ 8 月 28 日 (金) ※小学生夏休み期間

3 実施内容

- ・小学生運賃について、1 乗車 50 円。
- ・どれだけ区間 (ゾーン) を跨いでも追加運賃はなし。(50 円のまま)
※ただし、一度 50 円支払って降車をし、再度乗車すると 50 円かかります。
(乗り継ぎ券の使用は可能)

4 周知方法 (予定)

以下のとおり啓発を実施する。

- ・夏休み前に小学校へチラシを配布
- ・バス車内への掲示
- ・市HP及び広報こさいへ掲載
- ・市内小学校 2 年生を対象とした乗り方教室実施の際に直接児童にチラシを配付し、PRを行う。(夏休み前に乗り方教室を実施場合のみ)

(参 考)

夏休み特別運賃割引利用者人数

路線名	R1 実績	H30 実績	H29 実績	参考 R1 月平均乗車数
白須賀新居鷺津線	27 人	33 人	52 人	1,356 人
白須賀鷺津線	32 人	10 人	49 人	1,404 人
白須賀岡崎線・岡崎循環線	14 人	36 人	29 人	1,211 人
岡崎鷺津線	100 人	56 人	128 人	1,380 人
知波田鷺津線	10 人	15 人	45 人	991 人
入出新所鷺津線	26 人	17 人	-	1,613 人
合 計	209 人	167 人	303 人	8,710 人

令和元年度 夏休み特別運賃割引実施期間：7 月 23 日 (火) ~ 8 月 27 日 (火)

令和 2 年 3 月 17 日

(件名)

デマンド型乗合タクシー（白須賀地区）に係る評価及び今後の方針について

(産業部産業振興課)

1 概要

平成 29 年 3 月から白須賀地区にて実証実験中のデマンド型乗合タクシーについて、目標値を用いて評価を行う。また、令和 2 年 3 月末にて実証実験の期間が終了するため、今後の方針を検討する。

2 評価結果

評価指標	1 日あたり利用者数	世帯登録者数 (累計)	乗合率 (1 台あたりの乗車人員)	利用者満足度	地域と協力した取り組み
目標値	5.0 人/日以上	25%以上	1.25 人以上	60%以上	月 1 回以上
2 月末累計	7.5 人/日	26.19%	1.20 人	73.8%	1.08 回/月

- 「1 日あたり利用者数」、「世帯登録者 (累計)」、「利用者満足度」、「地域と協力した取り組み」について、目標値に達している。
- 「乗合率」について、2 月末までの累計では目標値に達していないが、令和元年度の乗合率合計を見ると、目標値に達した。

○乗合率（1台あたりの乗車人員）

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
便数	147	150	119	152	165	129	170	177	170	166	178	1723
移動人数	181	189	154	201	202	159	221	196	206	212	229	2,150
乗合率	1.23	1.26	1.29	1.32	1.22	1.23	1.30	1.11	1.21	1.28	1.29	1.25

3 地域協議会へ意向確認

白須賀地区の地域協議会と評価結果を基に以下の意向を確認する。

- 全ての目標値を達成していることから、地域の移動手段として定着していると言える。
- 地域の移動手段として、デマンド型乗合タクシーへの期待が高まっていることから、本格運行への移行については、地域協議会から強い要望がある。

4 今後の方針について（案）

目標値を達成していることから、令和 2 年 3 月 31 日をもって実証実験を終了し、令和 2 年 4 月 1 日から本格運行へ移行することとしたい。なお、実績報告など地域協議会との情報共有については、引き続き行うこととしたい。

令和 2 年 3 月 17 日

(件名)

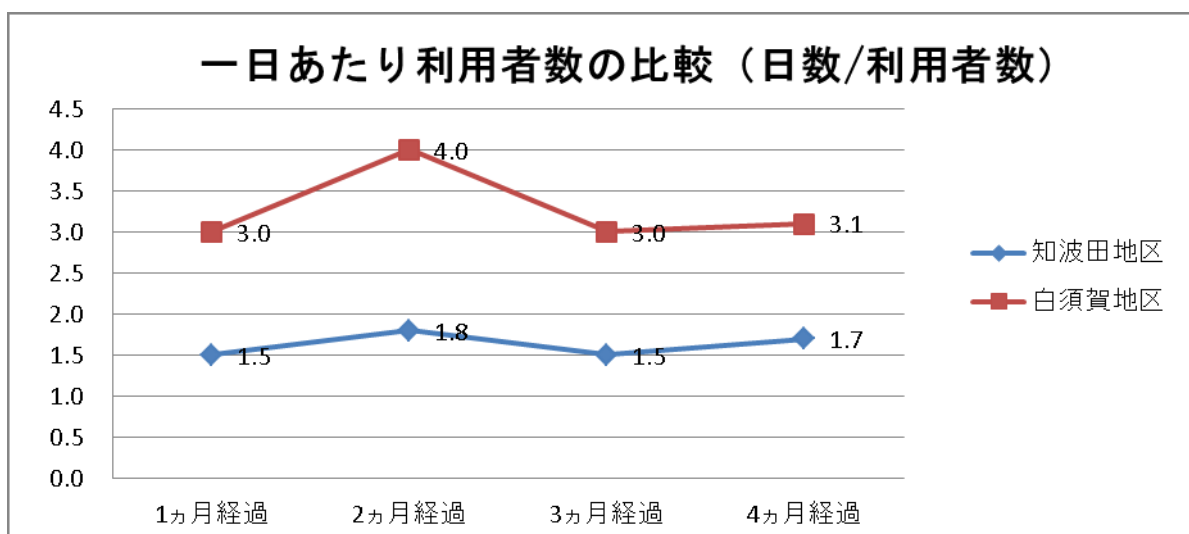
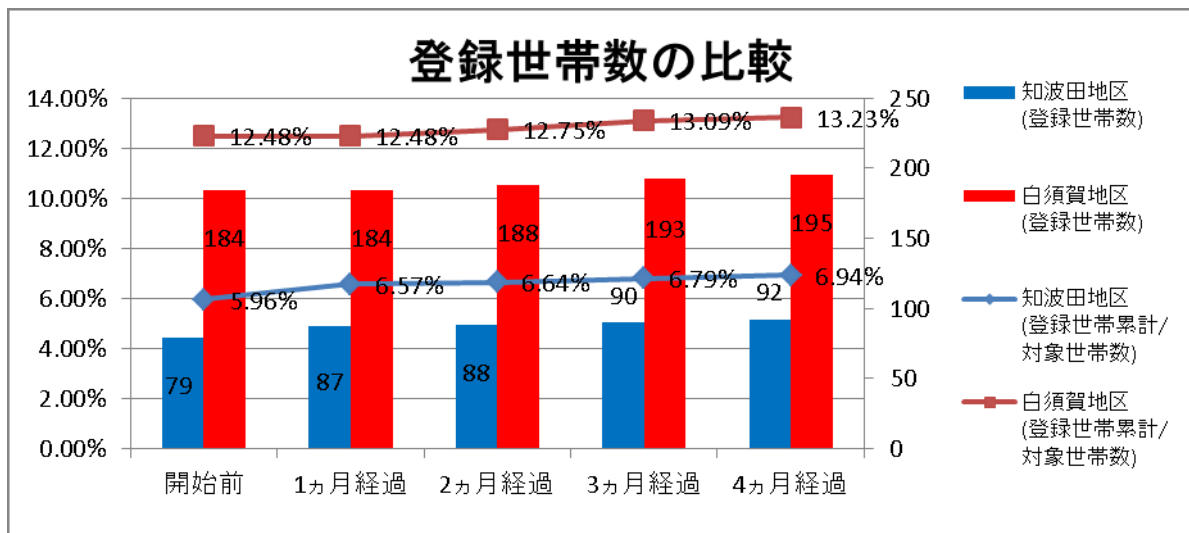
デマンド型乗合タクシー（知波田地区）に係る評価及び今後の方針について

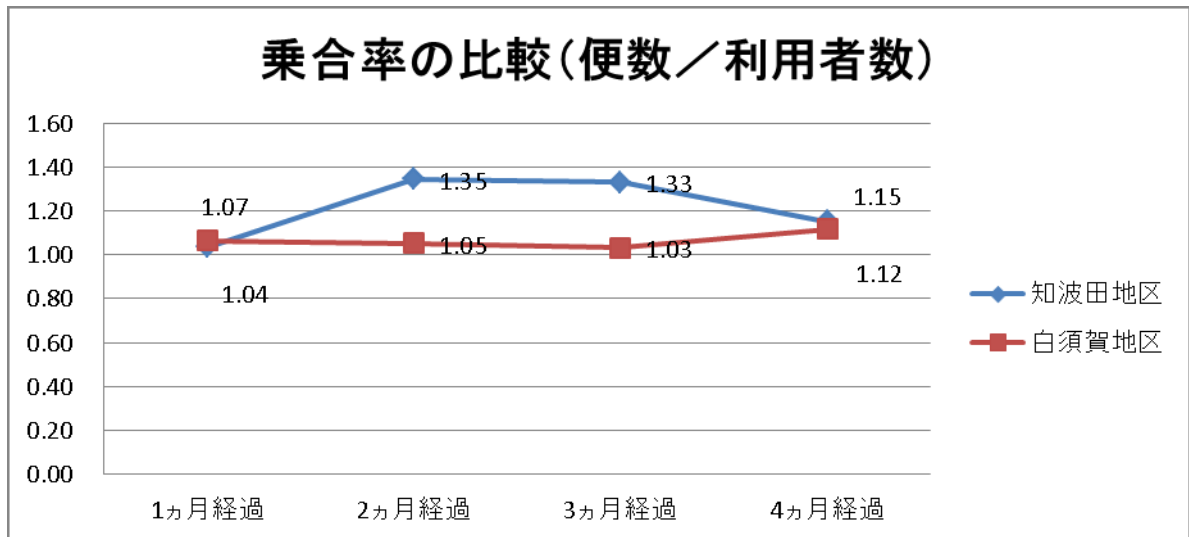
(産業部産業振興課)

1 概要

令和元年 11 月から知波田地区にて実証実験中のデマンド型乗合タクシーについて、白須賀地区の実績と比較して評価を行う。また、令和 2 年 3 月末にて実証実験の期間が終了するため、今後の方針を検討する。

2 評価結果





- ・ 知波田地区の対象世帯数は1,325世帯に対し、白須賀地区の対象世帯数は1,474世帯とあまり差はないことから、知波田地区は白須賀地区と比較して、登録が進んでいない。
- ・ 一日あたり利用者数の比較について、白須賀地区と比較して約半分の数値となった。
- ・ 乗合率について、白須賀地区と比較してやや高い数値となっている。この理由として、利用者数が少ないこと、鷺津地区及び岡崎地区の2方向への移動が主だが、白須賀地区は鷺津地区及び岡崎地区並びに新居地区の3方向への移動があることが考えられる。

3 地域協議会へ意向確認

知波田地区の地域協議会と評価結果を基に以下の意向を確認する。

- ・ 登録世帯数が少なく認知度が低いことから、チラシの回覧など利用啓発を市と地域が協働で行う必要があることを共有した。
- ・ 乗合率については、現状、白須賀地区と比較して遜色ない値となっているが、利用者数が少ないことから今後変動する可能性があり、利用方法などの周知を行っていく必要があることを共有した。
- ・ 知波田地区において、デマンド型乗合タクシーの運行は必要不可欠であるとの認識から、本格運行への移行を要望している。

4 今後の方針について(案)

白須賀地区での実証実験では、順調に利用者数及び乗合率は伸びている。また、知波田地区においては、白須賀地区と同様の運行体系にて現在も運行していることから、運行体系自体に問題はないと推測する。

課題である登録世帯数の増加の解決に向けて、市と地域協議会が協働で登録世帯数の増加に重点を置いた利用啓発などをより一層実施することを前提に、実証実験を令和2年9月30日までの半年間延長することとしたい。